

令和5年度柴田農林高等学校川崎校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もつめる	はたす	かかわる	もつめる	はたす	かかわる	もつめる	はたす	かかわる	もつめる	はたす	かかわる	もつめる	はたす	
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史・公民	○	○	○	数学	○	○	理科	○	○	保健体育	○	○	○
	教科書の教材読解をとおして、様々な世界があることを知る。そのうち特に自分の興味・関心のある世界について更に理解と関心を深め、視野を広げる一助とする。		自分たちの生活する地域や国の文化・歴史・自然を、他の地域や国と比較することをとおして自己理解を深めるとともに他者を認識させ、持続可能な社会を実現させるために積極的に行動する態度を育成する。			論理的思考能力を養い、自分の考えを的確に表現する力を育成する。			実験や観察を通して、将来の職業に必要な情報収集やデータの分析、解釈等の基礎的・汎用的能力を育成する。			基礎・基本の定着を図るとともに協調性と体力を向上させ、生涯にわたってスポーツに親しみ明るく豊かで活力ある生活をはぐむ態度を育てる。						
各教科指導目標	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	家庭	○	○	情報	○	○	農業	○	○	○
	家庭や職場、社会の環境をより美しく変えていこうとする上で、基礎となる色彩感覚や配置、デザイン能力を育成する。		外国の文化や価値観を理解し、積極的に受け入れ関わっていく態度を育成する。また、国際的な視点から日本人として自らの役割を進んで果たしていく姿勢を身につける。			生涯の見通しをもって、よりよい生活を送るための能力と実践的な態度を育てる。			パソコンを使った実習を通して、将来の職業に必要な文書作成、情報収集、データの分析、情報セキュリティ対策、情報の受発信によるコミュニケーションの手段と使い分け等の基礎的・汎用的能力を育成する。			野菜の栽培をとおして、農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させるとともに、諸課題の解決に協力して取り組む力と計画的に遂行する能力を育む。						
学年共通					かかわる	もつめる	はたす	各学年指導目標										
指導内容	① あいさつの励行	◎	○	○	1年	○学校生活を通して地域社会に貢献する人材となるための基本的な学力や基本的生活習慣を育てる。 ○学校行事や学年ホームルームによって生徒相互の信頼関係を築き、社会性や協調性を身につけさせる。 ○学年団と保護者・生徒との信頼関係を築き、自分の進むべき未来を探索する力をつけさせる。												
	② ベル着の励行	○	○	◎		2年	○学校内外での活動を通して、生徒相互・生徒教員間の信頼関係・協調性を深めるとともに、コミュニケーション能力や自立心・責任感などの社会人に向けて必要な能力を高める。 ○全体の基礎学力の向上を図るとともに、各教科担当の教員と情報交換を密に行うことでそれぞれの進路達成に向けた指導を必要に応じて行う。											
	③ 朝読書の充実・深化	○	○	◎	3年		○最上級生としてふさわしい生活態度と学力を育成する。 ○校外学習や学校行事、ホームルームによって生徒相互の信頼関係を築き、協調性を身につけさせる。 ○進路説明会や三者面談を通じて保護者との連携を図り、生徒に応じた進路指導を行う。											
	④ 清潔感のある身だしなみ	○	○	◎														
	⑤ 週末課題の提出の徹底	○	○	◎														
	⑥ 清掃活動の質の向上	○	○	◎														
指導内容		ねらい							指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もつめる	はたす				
共通	生徒総会	生徒会や様々な部活動、委員会の運営状況を知ることで、生徒の連帯感を高める。							特別活動	5, 12月	4	○	◎	○				
	民間企業・公務員講話 大学・短大・専門学校模擬授業	希望する進路と関わりのある民間企業や進学先の講話を聞くことで、より専門的な知識に触れ、進路選択の参考にさせるとともに、希望する進路を実現させるための一助とする。							総合学習	6月, 2月	4	○	◎	○				
	卒業生と語る会	社会人となった卒業生の取組やアドバイスを在校生に聞かせることによって、進路選択の参考にさせるとともに、希望する進路を実現させるための一助とする。							総合学習	7月	2	○	◎	○				
	レクリエーション大会	集団活動は、互いにルールを守ることでも成り立っていることを理解させ、協調性をもって臨むことにより、集団の一員であることを自覚させる。							特別活動	7月	6	◎	○	○				
	学校愛護デー(校地内の清掃活動)	保護者・生徒・職員が、一緒に清掃活動を行い、よりよい学校環境の整備に参画する。							その他	7月	3	○	○	◎				
	社会人講話	社会人の話を聞き、卒業後の自身のあり方の参考とするとともに、今やるべきことについて自覚を持たせる。							総合学習	8月	2	○	◎	○				
	川高祭	学年の絆を超え、全校生徒で学習成果の発表とともに、川高祭最大のテーマである「保護者・地域住民との交流・関わり」のもとで、全生徒の連帯感を高め、良好な人間関係を築く。							特別活動	10月	6	○	○	◎				
	予餞会	高校生活を振り返ることにより、人との繋がりの大切さを再認識し、感謝する。お世話になった卒業生に感謝し、送り出す。また、今後の学校生活や卒業後の社会生活について考える。							特別活動	2月	2	◎	○	○				
	ホームルーム合宿	集団生活を通して、良好な人間関係づくりとともに高校生活への適応を図る。							学年行事	4月	12	◎	○	○				
1年	新入生オリエンテーション	学校生活全般について説明を受け、疑問を解消し、高校生活の見通しを立てさせる。							学年行事	4月	1	○	◎	○				
	植樹・どんぐり拾いボランティア	川崎第二小学校、並びに鎮守の森プロジェクトの人たちと協力しながら、復興にかかわることで、宮城県民としての役割を果たす。							学年行事	6, 11月	8	○	○	◎				
	1学年奉仕作業	奉仕活動を通して、地域社会に対する奉仕の精神をはぐむ。							学年行事	7月	4	○	○	◎				
	かわさきくえすと	川崎町の教育資源(人材・社会・文化等)と関わる中で、現状や将来において、よりよい生き方を主体的に求めていく態度を育成する。							総合学習	通年	6	◎	○	○				
	進路見学会	将来について意識させるとともに、自己実現の達成に向けて必要な能力を考えさせ、進路活動に活かす。							総合学習	10月, 12月	8	○	◎	○				
2年	インターンシップ	体験を通して、社会人としての厳しさや勤労の意義を理解し、望ましい職業観を育成する。							総合学習	8月	18	○	○	◎				
	修学旅行	集団行動を通して、信頼関係や協調性を深める。異文化に触れることで自分自身を振り返るとともに、自立心を高める。							学年行事	12月	18	◎	○	○				
	就職ガイダンス	社会人としての心構えや、社会において求められる資質について理解し、その後の進路活動に活かす。							総合学習	3月	2	○	◎	○				
3年	進路オリエンテーション	それぞれの進路目標に見通しを持つことで、学習内容を明確にするとともに、計画的に取り組む。							総合学習	8月	17	○	◎	○				
	校外学習	学年行事として社会の見聞を広めるとともに、クラスの親睦と社会のマナーについて学習する。							学年行事	12月	6	○	◎	○				
										合計時数	129							